

自治体

あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号
URL <http://www.jaichi.jp> TEL(052)916-2251
Eメール info@jaichi.jp FAX(052)916-2308

2020. 3. 25
No.1220

発行責任者 林 達也 定価10円
組合員の購読料は組合費の中に含まれています

第46回
東海自治体学校

日時：5月17日10:00～
場所：名城大学天白キャンパス



巨大な横断幕で通行人にアピール、その前ではシールアンケートも行われました＝名古屋駅前（3月12日）

青年大動員！『途い』を落とし、 歓迎ムードで42名全員加入！

西尾市職・新採説明会

3月5日、西尾市職は新規採用者の事前研修会後に、組合説明会を実施しました。

冒頭、大塚委員長から「西尾市職は999人の組合員があり、60年を超える歴史がある。『給与が低くていい』という市長や議会であれば、すぐに下げられてしまう。そうならないように労働組



大勢の先輩職員が説明会に参加し、新採職員に加入を呼びかけました。

合が、賃金の改善や長時間労働をなくし、職員を増やすなど、職員が働きやすい職場をつくっていく」と話し、これまでの組合の歴史や活動、組織状況などを紹介しました。

説明会には、採用1、3年目の先輩組合員20人が参加し、歓迎ムードを演出しました。先輩組合員は新人からの質問に丁寧に答え、参加した42名全員が加入しました。

西尾市職は4月には病院支部の説明会を予定しています。

「体調不良でも出勤している保育士です。コロナが終息したら保育士やめます。」とつぶやいた「保育士やめます」さんのツイートは、リットが5万、いいねが10万と話題を呼んでいる。▼自分がコロナかもしれない、でも自分が休んだら代わりに入ってくれる職員はいない、そうしたら大好きな子が怪我をしてしまいうかもしれない、そもそも1歳児18人を3人で見るのは無理。そのツイートからは、悩みながらも、子どもたちと懸命に向き合う保育士の姿が目につく。▼「住民のいのちと暮らしを守る」ために働くこと、それは私たち自治体労働者の働きがい、誇りである。しかし、そのための職場環境や施策、体制がなければ潰れてしまう。▼「労働環境が改善され、余裕を持って暮らせる社会、お子さんと保護者の方は笑顔で暮らせる社会になりますように」とこの保育士さんという。労働環境を良くする。暮らしやすい社会は一人ではできない。みんなで力を合わせる必要がある。それができるのは、労働組合だ。労働組合に入ろう。笑顔になる職場と社会を作ろう。(Y・T)

2020年春闘は3月11日にヤマ場となる集中回答日を迎えました。多くの大企業は、巨額の内部留保を抱えながら、新型コロナウイルス感染症拡大などによる景気減速への懸念などを理由に賃上げを抑え込み、昨年の水準を下る回答となりました。これを受けて、愛労連と愛知春闘共闘は、12日の夜、名古屋駅前で行った、名古屋市内

職労など公務・民間労働組合の組合員約80名が参加しました。

知崎広二愛労連議長は、「新型コロナウイルスで景気がさらに冷え込む中、大企業はベア（賃上げ）ゼロか低水準。449兆円の巨額の内部留保を労働者に還元させ、賃金を上げ、景気を回復させよう」と訴えました。宣伝行動では、4トントラックを利用した

大型スクリーンに傘下組合から寄せられた「私の実現したいこと」動画が映し出されました。自治労連も動画に協力し、青年部、保育部会、各単組などから、「人員を増やせ！」「有給とりたい！」など切実な声の流れ、通行人の注目を集めました。

また、「新型コロナウイルスによる景気後退をはね返すには」と題したシールア

新型コロナで冷え込む経済 大企業は内部留保吐き出せ



登庁者に向けて宣伝行動をする豊橋市職労

ンケートも実施。40代アルバイト男性は「日本の大企業は金をため込みすぎ！株やAIなんかじゃなく、人に投資しろ！」と怒りながら、すべての項目にシールを貼りました。「中小企業の支援」にシールを貼った大学生は「ベンチャー企業に興味があり、就職を考えている。ほとんどが中小企業。大企業の独占を防いで、いろんなアイデアが出てくるようになるれば、社会が面白くなる」と話しました。

全国統一行動の呼びかけにこたえ、豊橋市職労でも、朝に登庁者に向けてハンドマイク宣伝と決議文を掲載した機関紙配布を行いました。

道草



「言いたい劇場」

小菅りや子

新型コロナの影響も加えて、景気は下降して、よきよき

春だ、というのに寒寒しい

連続でGDPも下がってきて

お家のGDPは増えていきましょ

PDGでかかす、ポチポチする日

みんなの安心 自治労連共済



アンケートボードに次々とシールが貼られていきました。＝名古屋・栄（3月15日）

全国一律最賃！1500円以上！ 市民や自民党議員からも要求の声

愛労連は、3月15日に名古屋・栄で、最低賃金引き上げ宣伝「アクションINさかえ」を実施し、自治労連などから34人が参加しました。

シール投票には70人が投票。最低賃金の引き上げについて、75%の方が時給1500円以上にシールを貼りました。最低賃金引き上げの2種類の署名も反応が良く、合計80筆以上を集めました。

地元国会議員7人が全国一律最低賃金に賛同

2・20の地域総行動



渡辺みわさん（岩倉市職）

自治労連から122人が参加した最低賃金生活体験。2月1日から1カ月間、家賃・水光熱費・税等を除いた、約8万5千円で過せるかチャレンジ。今回は、11人が参加した岩倉市職の渡辺みわさんから感想をお聞きしました。

「私は入庁3年目で、現在一人暮らしです。今の給与は、ボーナスと合わせてようやく生活できる状態です。今回参加するにあたり、かなり節約を

意識しました。家計簿をつけているとムダなお金目に見えて分かり、改めようと思えたので、よかったです。この体験でやはり最低賃金ではギリギリの生活しかできないのだと感じました」

新型コロナ感染拡大 住民の健康と生活支援を最優先に それを支える公務公共業務の拡充を

いま、先の見えない新型コロナウイルス感染症の拡大で、労働者・国民、とりわけ、非正規労働者など低賃金・不安定雇用の方々、中小零細企業の方々は、日々の暮らしさえも脅かされる事態になっていきます。

自治労連は、総務省・厚労省に対して感染症対策の抜本的強化等について要請し、住民の健康と生活支援、それを支える公務公共職場への支援を求めています。各職場でも、所属長に対して、必要な人員体制の確立、労働条件と職場環境の抜本

的な改善を求め、奮闘しましょう。

また、自治労連は、前線で奮闘する職場実態を把握し、今後の政府要請など取り組みにいかすため、職場の状況や課題などについての「職場レポート」を募集しています。

各単組も職場の状況や課題などについて情報収集し、機関紙に掲載するなど、自治体職場のあり方や自治体労働者としての働き方、役割を考える機会として、積極的に取り組みの推進をお願いします。

「あいちの仲間」第1217号のクイズの答えは「マラソンコース」でした。

抽選の結果、以下の5人の方に、図書券をお送りします。

鈴木 貴子（瀬戸市職）
塩田 庸子（岩倉市職）
八神 真紀（名水労）
寺嶋 佳奈（長久手市職）
水野 高乃（豊橋市職）



愛知共同行動として、碧南市と懇談する島山委員長＝2月28日

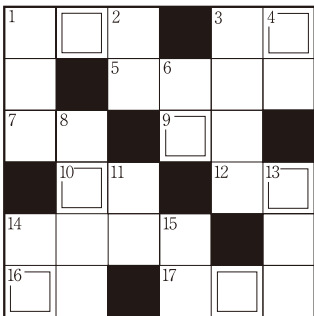
シリーズ⑤ いのちの絆 地域医療

あま市・碧南市懇談

厚労省が全国424の公立公的病院に対して、再編・統合を名指しした問題で、愛知県の大村知事は昨年12月、本会で「全国統一した指標で急性期医療が評価されたものの、機械的な分折では判断しきれない機能等があり、病院の特性や地域の実情を踏まえ、慎重に検討していくべき」と答弁した。県本部などが行った名指し

「あま市民病院を良くする会」が「昨年とくらべ、市民アンケートは、実に1000通を超える市民からの意見・要望であふれた。」「救急医療の整備・確立を」「安心して出産できるあま市に」「高齢者に身近な病院として夜間や診療科の充実を」など、どれも住民のいのちと健康・くらしのために、地域医療の整備充実を切実に願うものばかりだった。そして今、新型コロナウイルス感染者数の拡大が、地域医療の拡充こそが重要だと明らかにしている。シリーズ「命の絆・地域医療」は今回で終了します。

【ヨコのカギ】①風景。美しい一を求めて旅する ③旧国名で石川県南部 ⑤引き算の対 ⑦顔に――を塗る ⑨――上浸水 ⑩外の対 ⑫樹木の太い部分 ⑭宴会後、――に繰り出す ⑯同輩や目下の人を呼ぶときなどに使う。諸―― ⑰通りすがりの赤の――が助けてくれた



おたのしみ クロスワード クイズ

カギを解き、二重枠にきうる文字を並べてみよう

【タテのカギ】①重度の対 ②ミナミの対 ③風下の対 ④かりがね ⑤なる目的 ⑥年寄り ⑦土地の売買価格 ⑧首が超長い ⑨――を切らして骨を切る ⑩役柄が――につく

左のクロスワードを解き、解答及び名前・組合・職場名をハガキに書いて送ってください。抽選で5人の方に図書カード(500円)を贈呈します。

〒462-0845
名古屋市中区柳原3丁

目7-8 自治労連愛知本部教宣部。締め切りは4月30日です。

ハガキに近況や職場の話題、「あいちの仲間」の感想や載せてほしい話など、書き添えてください。

仲間の声

元気で平和にくらせますように!! (川口尚子・豊橋市職)

クイズ当選者

★マスクがなく困っていました。えびせんべいの里からマスクが寄付されました。とてもありがたいです。コロナが落ち着いたら、えびせんを買に行きますネ(織田歩美・半田市職) ★先日、初めて確定申告をしました。市の職員の方が丁寧に教えて下さり、とても嬉しかったです。(中島典子・自治体一般) ★新型コロナウィルス騒動がおさまって、みんなが